

肺非結核性抗酸菌症に対する外科治療に関する研究

についてのお知らせ

国立病院機構東名古屋病院では、肺非結核性抗酸菌症に対して施行した外科治療に関する研究を行っております。この研究は、当院倫理委員会において2019年7月8日に承認されました。私たちの行う研究は現在、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に沿って行う必要があります。その規定では、研究内容の情報を公開することが必要とされているため、当院のホームページ上に掲載いたします。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

研究課題名	肺非結核性抗酸菌症に対する拡大切除術に関する後方視的観察研究
研究機関	国立病院機構東名古屋病院
研究責任者	山田勝雄(国立病院機構東名古屋病院呼吸器外科医長)
研究の目的	当院で肺非結核性抗酸菌症に対して行った拡大切除術の成績を検証すること
研究の方法	・対象となる方： 肺非結核性抗酸菌症と診断され、当院で肺切除術を受けた方 ・利用させていただく臨床情報および試料： 年齢、性別、疾患名、身体所見、画像データ（胸部CTなど）、検査データ（血液、呼吸機能など）、手術データ（手術手技、切除部位、手術時間、出血量、術後退院日数など）、薬剤、術後転帰など通常診療で得られるもの
個人情報の取り扱い	お名前・住所など個人が特定できる情報は削除した上で解析を行います。研究成果は学会や学術雑誌で公表されますが、個人を特定できる情報は利用されません。当該研究に使われることを望まれない方の記録・資料は研究には用いませので、下記連絡先担当者に直接ご連絡いただければ幸いです。
問い合わせ先	〒465-8620 名古屋市名東区梅森坂5-101 国立病院機構東名古屋病院呼吸器外科 電話 052-801-1151 担当医師 山田勝雄